

# 第 1660 回例会報告

令和2年9月25日(木)曇り

## 会長挨拶

### 分子

会長 田中久登

新聞で量子コンピューターが特集されていました、中国がアメリカを抜いて論文数で上回ったとのこと。まだ、重要論文数ではアメリカのほうが多いとのこと。日本も4~5位で頑張っているようです。量子とは、粗粒子の世界のななしです。

分子の大きさは、10の-8乗メートル、原子の大きさは、10の-10乗メートル、さらに陽子の大きさは原子の1/100000 したがって、10の-15乗メートルの大きさとなります。

地球の直径が1万2700km ですから1.27\*10の7乗メートルとなります。

人が巨人になり手のひらに地球を乗せたとなると、手のひらの野球ボールかゴマ粒(原子)と考えますと、この手のひらの地球の上に乗った野球のボールが陽子となり、さらにこの上の2~300mの砂山の砂粒が粗粒子の大きさと言えます。ただしこの素粒子は粒ではなくエネルギーの波の性質を持っており、粒ではないようです。

実に小さな世界の話です。この素粒子が、波の性質を持っており、地球、原子や陽子の間をすり抜けることができます。この性質を使ったコンピューター

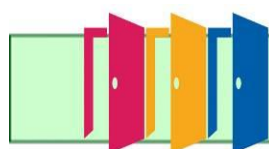
が量子コンピューターということになります。近年、エジプトのピラミッドや浅間山のマグマを透視できるようになりました、空洞の発見や、火山のマグマを透視できたとのこと、素粒子は宇宙からも降り注いでおり、これを写真のように焼き付けたとのことです。

これらの原子物理学のもとを発展させたのが、皆さんご存じの湯川秀樹博士です、戦前から京都大学には優秀な原子物理学者がいて、現在に至っているようです。しばらく前に京都大学の現代数学で最も難解だという「ABC予想」を証明したとする京都大数理解析研究所・望月新一教授の論文が話題です。この論文は600ページに及び世界でまだ理解できる人が10人程度といわれ、現在も世界中で検証中です、ノーベル賞2~3個分の価値があるとの話です。人間がヘリウムガスを吸いますと男性でも女性のような高音の声に変わります、これを利用してワニの声帯を調べるためにワニにヘリウムガスを吸わせワニの声帯研究で効果を上げた人がいます、これで今年のイグノーベル賞を京都大学霊長類研究所の西村剛准教授を含む5人が受賞しました。

京都大学にはユニークで優秀な研究に取り組んでいる人が多いようです

10月4日に上田の地区大会で講演予定のやまぎわ じゅいち、1952年博士もまた、類人猿の研究の変わりだねで総長になられた方々です。皆さま

♪出席報告		♪ニコニコBOX		♪今週のこぼ
会員数	38人	6人	6000円	皆様にお願いがあってメッセージを書きました。今食事がまとものできない人が、大勢います。是非皆さんのおうちで眠っている食品がありましたらご奉仕ください。次週よりレターボックスのうえに収集ケースを置きます。北原 厚子 川瀬先生をお迎えしての卓話を楽しみにしています。平山 隆夫 クラブ奉仕委員の皆様がんばってます。 山崎 勝彦
出席対象	38人	累計	14700円	
出席者数	28人	目標額	60万円	
出席率	73.7%	達成率	24.5%	
前回修正	100.0%			



んとともに期待したいと思います。

## 第1660回例会

### 卓話「コロナ禍の子供たち」

つつじが丘学園施設長 川瀬勝敏 先生

川瀬先生の卓話をご自身の思いを語られたもので、原稿があるわけではありませんでしたので、お話を聞きながらとったメモをもとに、内容を思い出しながら私の感想も加えて報告します。

0 児童福祉施設に入所している子供達は、コロナ禍と戦うマスク生活の中で別の戦いもしているようです。現在同施設には41名入所していますが。そのうち37名は保護者が居るにもかかわらず入所しています。昔は親の居ない子供が多かったそうですが、大分様変わりしています。私たちが報道で痛ましい虐待事件をニュースでみる事が多いですが、

同学園入所者の7割近くが被虐待児だということに衝撃を受けました。調べてみると全国の児童福祉施設でも平均65%が被虐待児のようで、決してこの学園だけのこと

ではないようです。

子供達はお父さんとお母さんが居るといっただけで自立できる訳ではありません。「子供達自身で考えることで社会は変わる」、「子供の教育を考えることが未来に繋がる」などの言葉から、子供とともに職員の方々も大変な努力をされていると感じました。それに関する事例として、修学旅行が2泊から1泊に変更されたことからお金の使い道を考える子供の事、卒業時入院した心の障害をもつ女の子が大学入試に再挑戦するのを、叶わない夢とは思いつつながら推薦・応援する職員の話が紹介されました。

一方、正しい家庭環境で育っていない子供が集まっていると、子供達は誰かに何かを言う手段がない(安心や信頼感をもてないので、人を頼ることができない)という深刻な状況を話され、『鳥の巣』のように一人の子供(一羽のヒナ)を大切に育てることが、不幸な子供を生み出さないために大切であることを改めて感じました。また家庭環境に恵まれなかった入所児達に、心の絆や安心



助成金を贈呈しました

感を取り戻してもらおうと努力されている職員の皆さんに心から敬意を表したいと思いました。恵まれな家庭環境が少しでも減らせるように、皆が自分のこととして考え、社会を変えていかなくてはならないと感じました(昔は地域の中でも大人が子供に声をかけてくれました)。

つつじが丘学園も他の児童福祉施設同様、税金で運営されており、現行の制度では子供達に理想とする暮らしを提供するには十分

とは言えません。外部からの支援も必要としていますので、ささやかではありますが当クラブからの助成金を役立てていただければと願っています。

入所児の皆さん、職員の皆さん頑張ってください。



青少年奉仕委員会 平山隆勇委員長



◇幹事報告◇

【理事会報告】

1)10月例会について

月日	回	内 容	担 当
1日	木 1661	諏訪湖浄化助成金贈呈 信州大学山岳科学総合研究 所 浄化研究発表卓話	社会奉仕
8日	木 1662	3クラブ合同夜間例会 中止休会	会長・幹事 クラブ奉仕
15日	木 1663	青少年奉仕関係	青少年奉仕
22日	木 1664	会員卓話 岩村会員・尾上会員	職業奉仕
29日	木 1665	発泡スチロールはどこ へ	国際奉仕

2) 10月4日(日)地区大会について

3)アダプトプログラム諏訪湖清掃について(確認)

4)幹事・事務局から

1.ガバナー補佐選出委員会報告

本日例会後開催

2.次期役員理事指名委員会開催について

10月中旬に開催予定

メンバーは会長、会長エレクト、直前会長、第34期～30期までの会長 合計8名

3.諏訪グループ会長幹事会報告

1. 諏訪グループIMについて

ホストクラブ 岡谷ロータリークラブ

開催日 2021年(令和3年)3月6日(土)

会場 ライフプラザ マリオ

会員セミナー IMと同時開催

その他は未定

IMの開催については、今後のコロナウィルスの状況を見ながら通常開催するか リモートにより行うかの判断を11月の会長・幹事会にて検討決定する。

2. 各クラブコロナ対策について

資料を基に各クラブの現状を報告。今後についても、状況を把握しながら各クラブで判断し、またグループ内でも情報を共有する。

あいにくの小雨の中  
諏訪湖清掃

9月27日午前6時45分、高木博物館前にロータリークラブメンバー23名、ガールスカウト17名、役場職員等5名が集合しました。あいにくの小雨。予報では曇りでした。湖周において諏訪市と岡谷市の清掃活動は中止の連絡がはいりましたが、私たちは小雨の中、田中会長の開始の挨拶後、清掃活動、ゴミ調査を決行しました。

なぜかゴミの量はそれほどではなく、可燃物約20kg、不燃ごみ約20kg、アレチウリは歩道にあげました。小雨のため、さわやかな朝の散歩というわけにはいきませんでした。ガールスカウトの子供たちとともに有意義なひと時となりました。最後におにぎりとお茶を配り終了しました。そして、小雨は上がりました。(雨男と一部で呼ばれている萩田社会奉仕委員長、気にしすぎ！)



平福寺  
花便り

